



南 港



創立 明治8(1875)年2月12日

〒010-0511

男鹿市船川港船川字漆畑36番地1

男鹿市立船川第一小学校

TEL 0185-24-3231

FAX 0185-24-3232

E-mail : funaichi@namahage.ne.jp

<https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es/>

新年明けましておめでとうございます！

校長 松田 万寿雄

令和8年の年明けとなりました。皆様、お健やかに新しい年をお迎えのことと思います。旧年中は多方面に渡って本校へのご協力を賜りまして誠にありがとうございました。一つのコミュニティとして、地域と学校がより一層絆を深め、共によりよい未来を築いていければと思います。

年度当初の学校だよりも触れたように、今年度も人との関わりを大切にして教育活動を進めているところです。子どもたちには、関わりの中で自他のよさを認め合いながら、たくさんの学びを通して、自ら関心を持ち、自らに働きかけ、様々なことに挑戦して行ってほしいと思います。そして、友達と協力して事を成し遂げることや豊かな感性を持ち、事にあたっては創意工夫をして、自らよりよいものを求めていこうとする気概をもってがんばってほしいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



創立150周年記念事業「なるほど講座」



12月12日（金）にPTA総務部主催の「なるほど講座」を開催しました。今年度は創立150周年記念事業の一つにも位置付けていましたので、この「なるほど講座」が計画していた記念事業最後の事業にもなりました。本講座では、三種町在住で松庵寺副住職を務められている渡邊英心さんをお招きしました。渡邊英心さんには、他にもう二つの顔をおもちで、何とミュージシャンでもあり、カフェの経営者でもあるという方でした。渡邊さんからは、現在にいたるまでの自分の生い立ちをお話していただきました。話と話の間には、サンバのリズムに合わせて歌も披露してくださいました。お子さんとのエピソードを歌詞にした曲では、子どもたちも大喜びでした。さらには、秋田弁だけのサンバの曲は圧巻でした。渡邊さんは、本山での修行やブラジル、キューバでの様々な人との関わりを通して、今の自分の生き方につながっていることを話されていました。渡邊さんのお話の中からは、松庵寺の副住職という職にこだわらずに、「人を元気にする」「地域を元気にする」「人と人をつなぐ」ことに邁進していることがよく伝わってきました。子どもたちには、自分がやってみたいことはたくさんあってもいいし、どんどん変化していてもいいので、それに挑戦してみたいほしいということ、そして、無理に一つに絞ることをしなくてもいい、ありのままの自分であることが大切であるというお話をしてくださいました。子どもにとっても、大人にとっても非常によい研修の機会となりました。講師の渡邊英心さんに心から感謝申し上げます。そして、このような機会を設けていただいたPTA総務部の方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

